



2027年3月期 第1四半期決算

2026年7月30日
株式会社オリエンタルランド

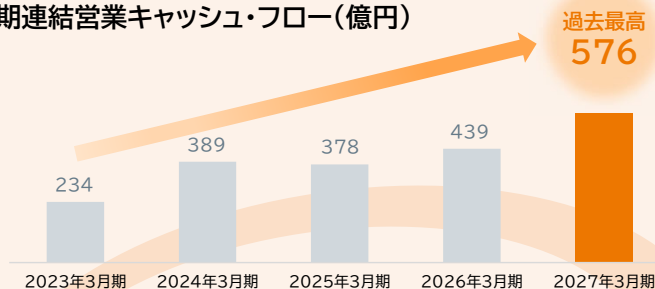
I. 決算概要

II. 第2四半期(中間期)および通期の業績見通し

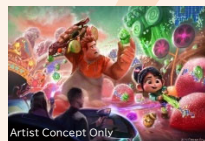
I. 決算概要

東京ディズニーシー®25周年イベントの好調などにより、 連結営業キャッシュ・フロー*1、売上高、営業利益は、過去最高

第1四半期連結営業キャッシュ・フロー(億円)



キャッシュを成長投資に優先的に配分しつつ、株主還元を含め、
企業価値向上に向けた対応を着実にを行う



Artist Concept Only
『シュガー・ラッシュ』の世界を
舞台としたアトラクション



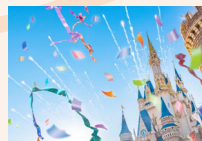
ディズニー・クルーズライン・ジャパン*2



キャストなどの人的資本

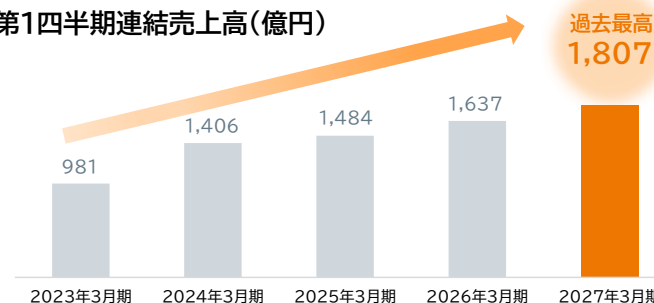


Artist Concept Only
スペース・マウンテンと周辺エリアの一新

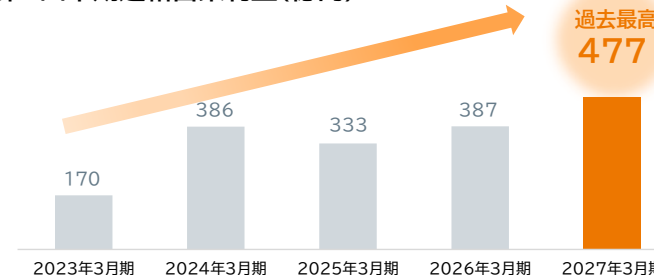


東京ディズニーリゾート®45周年

第1四半期連結売上高(億円)



第1四半期連結営業利益(億円)



*1 営業キャッシュ・フロー＝親会社株主に帰属する四半期純利益＋減価償却費

*2 写真はディズニー・クルーズラインの「ディズニー・ウィッシュ」

入園者数およびゲスト1人当たり売上高の増などにより、増収増益

(億円)

連結損益計算書	2026/3 第1四半期実績	2027/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	1,637	1,807	169	10.4%
テーマパーク事業	1,312	1,474	161	12.3%
ホテル事業	285	292	7	2.7%
その他の事業	39	40	0	1.8%
営業利益	387	477	89	23.1%
テーマパーク事業	292	378	85	29.3%
ホテル事業	91	92	0	0.9%
その他の事業	1	5	3	192.2%
営業外収益	14	122 [*]	107	727.9%
営業外費用	9	16	6	62.6%
経常利益	392	583	190	48.6%
税金等調整前四半期純利益	392	583	190	48.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	274	412	138	50.3%

* ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄に対する出資案件で、ホテルの売却を行ったことなどにより営業外収益は122億円となりました。

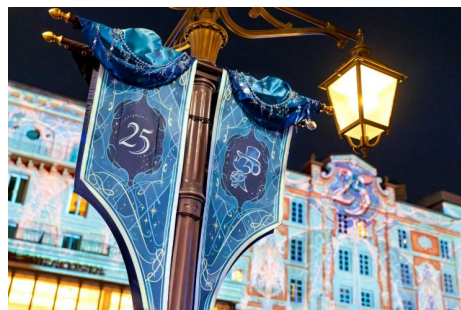
テーマパーク事業
売上高

入園者数およびゲスト1人当たり売上高の各収入が増加したことから増収。
ゲスト1人当たり売上高は過去最高

	2026/3 第1四半期実績	2027/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高(億円)	1,312	1,474	161	12.3%

入園者数の増

ー 東京ディズニーシー25周年イベントによる増



東京ディズニーシー25周年“スパークリング・ジュビリー”

ゲスト1人当たり売上高の増

- ・ アトラクション・ショー収入は若干上回った
 - ー ディズニー・プレミアアクセスの増
- ・ 商品販売収入は上回った
 - ー 東京ディズニーシー25周年関連商品販売の増
- ・ 飲食販売収入は上回った
 - ー 東京ディズニーシー25周年関連メニュー・フードスーベニア販売の増



ジュビリーバッジ&リボン

テマパーク事業
営業利益

諸経費や人件費が増加したものの、売上高の増などにより増益

	2026/3 第1四半期実績	2027/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高(億円)	1,312	1,474	161	12.3%
営業利益(億円)	292	378	85	29.3%

		(億円)	
営業利益の増	売上高の増	諸経費の増	△ 12
	商品・飲食原価率の減 6	東京ディズニーシー25周年イベント 関連費用の増	△ 6
	人件費の増 △ 8	エンターテインメント関連費用の増	△ 4
		その他	△ 1
		減価償却費の減	2
		既存資産償却進行による減など	

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

ホテル事業

宿泊収入の増などにより増収増益、売上高および営業利益は過去最高

	2026/3 第1四半期実績	2027/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高(億円)	285	292	7	2.7%
ディズニーホテル	261	270	9	3.7%
客室稼働率(%、pt)	94.0	95.2	1.2	
平均客室単価(円)	66,534	67,036	502	0.8%
その他ホテル	24	22	△ 1	△ 7.8%
営業利益(億円)	91	92	0	0.9%

売上高の増

- ・ 客室単価の増

営業利益はほぼ同様

- ・ 売上高の増
- ・ 諸経費の増

その他の事業

その他の事業は増収増益

	2026/3 第1四半期実績	2027/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高(億円)	39	40	0	1.8%
営業利益(億円)	1	5	3	192.2%

売上高の増

- ・ イクスピアリ事業の増
- ・ モノレール事業の増
- ・ 事業再編による減

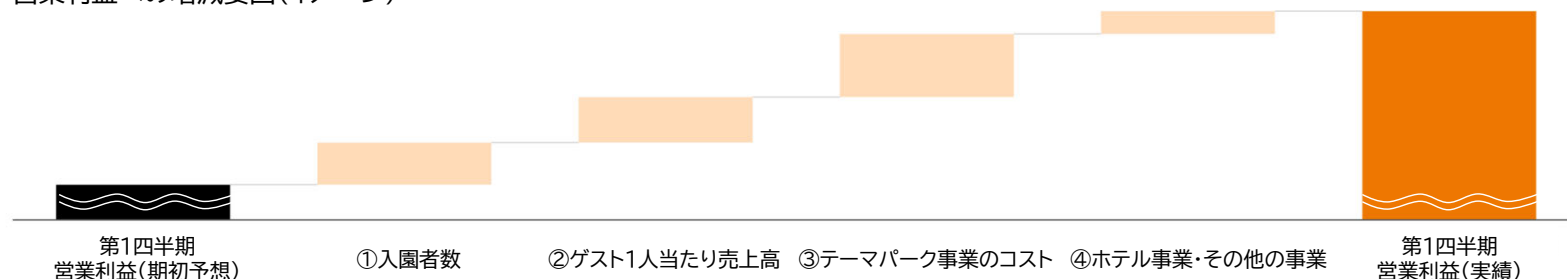
営業利益の増

- ・ 諸経費の減

ゲスト1人当たり売上高の増や入園者数の増などにより、 売上高および営業利益は期初予想を上回った

	営業利益への影響(期初予想との比較)	主な増減要因
①入園者数	上回った	ー 東京ディズニーシー25周年イベントによる増
②ゲスト1人当たり 売上高	上回った	・ アトラクション・ショー収入: ほぼ同様 ・ 商品販売収入: 上回った - ー 東京ディズニーシー25周年関連商品販売の増 ・ 飲食販売収入: 上回った - ー 東京ディズニーシー25周年関連メニュー・フードスーベニア販売の増
③テーマパーク事業 のコスト	上回った	- ー 諸経費の減 - ー 商品・飲食原価率の減 - ー 人件費の減
④ホテル事業・ その他の事業	上回った	ー ホテル事業における客室単価の増

■ 営業利益への増減要因(イメージ)



※各項目のグラフの高さは、営業利益への影響度合いのイメージです。入園者数およびゲスト1人当たり売上高以外の収入影響などを除いております

Ⅱ. 第2四半期(中間期)および 通期の業績見通し

現時点では第2四半期(中間期)および通期の業績予想を据え置く

2027年3月期第2四半期(中間期)および通期業績予想について

東京ディズニーシー25周年イベントの好調などにより、当四半期は業績予想と比較して増収増益ではあったものの、天候などによる影響は不透明であるため、現時点では第2四半期(中間期)および通期の業績予想は据え置きとする。



東京ディズニーシー25周年イベント



サマー・クールオフ at Tokyo Disney Resort

第2四半期以降はディズニーホテルにおける大規模な修繕工事などを予定しているものの、引き続き様々な施策を実施することで、業績への寄与を目指す

■ 当期の施策例

テーマパーク事業	入園者数	● 東京ディズニーシー25周年イベント*1(実施中) - ー「ジュビリーブルー」のテーマカラーで統一した様々なコンテンツを展開 ● 夏期の施策*2(一部実施中) - ースペシャルイベント「サマー・クールオフat Tokyo Disney Resort」の開催 - ー多様な券種の販売:アフター3 サマーパスポート・アフター5 サマーパスポートの夜間券、1デーパークホッパーパスポート、学生限定のカレッジパスポート(2026年9月1日～9月30日)
	ゲスト1人当たり売上高	● パークチケット:価格帯構成比の変更に加え、高価格帯チケットを追加(2026年10月10日～) ● ディズニー・プレミアアクセス:対象施設の追加(2026年9月1日～)や一部対象パレードの価格を改定(2026年9月16日～)
ホテル事業		● 東京ディズニーリゾート45周年に向けた、一部ディズニーホテルにおける客室修繕工事の実施 - ー東京ディズニーセレブレーションホテル®:2026年7月1日～2027年3月31日 - ー東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ®:2026年8月19日～2027年7月20日 - ー東京ディズニーランド®ホテル:2027年1月4日～2027年3月14日

■ 今後に向けた取り組み

コストコントロール	● 予算管理体制を抜本的に見直し、コストの優先順位をつけることで、メリハリのある予算配分を行う ● その時々状況を予算策定に反映し、計画通りに実行できる体制の構築を目指していく →今後アップデート内容を開示予定
-----------	--

*1 詳細はAppendixのP.18をご参照ください *2 詳細はAppendixのP.19をご参照ください

Appendix

2027年3月期 テマパークイベント・新規アトラクションカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド®	★ 2025/12/27～2026/6/28 イツツ・ア・スモールワールド with グルース						◆ 9/30～ NEW The D-Groovationz4 Live: Happy! Funky! Groovy! Tour					
	★ 4/23～6/30 「スター・ツアーズ: ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー」 特別バージョン			★ 7/2～9/14 NEW 「ファンタイム・ウィズ・トイ・ストーリー5」		★ 9/16～10/31 「ディズニー・ハロウィーン」		★ 11/11～12/25 「ディズニー・クリスマス」				
	★ 4/9～6/30 「ディズニー・パルパルーザ」第6弾 「ヴァネロベのスウィーツ・ポップ・ワールド」			★ 7/2～9/14 「サマー・クールオフ at Tokyo Disney Resort」						★ 1/1～1/11 お正月のスペシャルイベント		
				★ 7/2～9/14 NEW 「Reach for the Stars: Everlasting Dreams」								
東京ディズニーシー	★ 2026/4/15～2027/3/31 NEW 「東京ディズニーシー25周年 “スパークリング・ジュビリー”」											
	★ 4/15～6/30 「東京ディズニーシー・フード&ワイン・フェスティバル」											
				★ 7/2～9/14 NEW 「ファンタイム・ウィズ・トイ・ストーリー5」		★ 9/16～10/31 「ディズニー・ハロウィーン」		★ 11/11～12/25 「ディズニー・クリスマス」				
				★ 7/2～9/14 「サマー・クールオフ at Tokyo Disney Resort」		★ 9/16～11/2 「ラロス・デ・ラ・ファミリア」				★ 1/1～1/11 お正月のスペシャルイベント		

※イベントの名称、開催期間は変更になる場合があります。※2026年7月30日時点で公表しているものを記載しています。

★ スペシャルイベント・プログラム ◆ 新規アトラクション・ショーなど

パーク内施設等の体験時間や入場時刻を指定して予約できる有料のサービス。少ない待ち時間で施設の利用が可能

東京ディズニーランド アトラクション	導入日	価格	東京ディズニーランド エンターテイメント	導入日	価格	
美女と野獣“魔法のものがたり”	2022年5月19日	¥2,000	ディズニー・ハーモニー・イン・カラー	2023年4月15日	¥2,500	
スプラッシュ・マウンテン	2022年12月1日	¥1,500	東京ディズニーランド・エレクトリカルパレード・ドリームライツ	2023年4月15日	¥2,500	
ベイマックスのハッピーライド	2022年12月1日	¥1,500	Reach for the Stars*2	2024年9月20日*3	¥2,500	
ビッグサンダー・マウンテン	2026年9月1日(予定)	¥1,500	ミッキーのマジカルミュージックワールド	2024年11月13日	¥2,500	
プーさんのハニーハント	2026年9月1日(予定)	¥1,500	ディズニー・パルパルーザ イツ・ア・スウィーツフルタイム！	終了	2026年4月9日*4	¥2,500
モンスターズ・インク“ライド&ゴーシーク！”	2026年9月1日(予定)	¥1,000	ザ・ヴィランズ・ハロウィーン “Into the Frenzy”	2026年9月16日*5 (予定)	¥3,500	
ホーンテッドマンション“ホリデーナイトメア”	2026年9月15日*1 (予定)	¥1,000	The D-Groovationz4 Live: Happy! Funky! Groovy! Tour	2026年9月30日 (予定)	¥2,500	

※2026年7月30日時点で公表しているものを記載しています。

*1 2026年9月15日～2027年1月7日の間、対象です。

*2 2026年7月2日～9月14日の間、「Reach for the Stars: Everlasting Dreams」として実施しています。

*3 2026年9月14日で終了予定です。

*4 2026年4月9日～6月30日の間、対象でした。

*5 2026年9月16日～10月31日の間、対象です。

パーク内施設等の体験時間や入場時刻を指定して予約できる有料のサービス。少ない待ち時間で施設の利用が可能

東京ディズニーシー アトラクション	導入日	価格	東京ディズニーシー エンターテイメント	導入日	価格
ソアリン:ファンタスティック・フライト	2022年5月19日	¥2,000	ビリーヴ! ~シー・オブ・ドリームス~	2022年11月11日	¥2,500
トイ・ストーリー・マニア!	2022年6月10日	¥2,000	ドリームス・テイク・フライト	2025年7月16日	¥2,500
タワー・オブ・テラー	2022年12月9日	¥1,500	ダンス・ザ・グローブ!	2026年1月14日*1	¥2,500
センター・オブ・ジ・アース	2022年12月9日	¥1,500			
アナとエルサのフローズンジャーニー	2024年6月6日	¥2,000			
ラプンツェルのランタンフェスティバル	2024年6月6日	¥2,000			
ピーターパンのネバーランドアドベンチャー	2024年6月6日	¥2,000			
レイジングスピリッツ	2026年9月1日(予定)	¥1,500			
インディ・ジョーンズ・アドベンチャー: クリスタルスカルの魔宮	未定	¥1,500			

※2026年7月30日時点で公表しているものを記載しています。

*1 2026年1月14日~2027年3月31日の間、対象です。

東京ディズニーシー25周年イベントの施策一例

エンターテインメントプログラム



スパークリング・ジュビリー・
セレブレーション



ジュビリーブルーメモリーズ

スペシャルメニュー



スペシャルメニュー

デコレーション/環境演出



東京ディズニーシー・アクアスフィア前
のデコレーション



ダンス・ザ・グローブ！



ジュビリーバッジ



フードスーベニア



スパークリング・ジュビリー・ナイト

夏期における施策一例

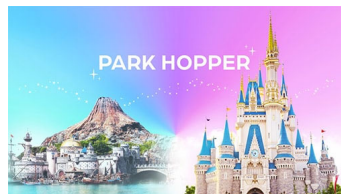
夏期限定チケット



アフター3 サマーパスポート、
アフター5 サマーパスポート



カレτζジパスポート*



1デーパークホッパーパスポート

* 2026年9月1日～9月30日の間、販売します。

夏期限定コンテンツの拡充



Reach for the Stars: Everlasting
Dreams (東京ディズニーランド)



“びしょ濡れ”ハーバースプラッシュ
(東京ディズニーシー)



夏のひんやりメニュー



ガジェットのゴーコースター“びしょ濡れ”
バージョン(東京ディズニーランド)

快適な過ごし方の周知



夏の東京ディズニーリゾートを
快適に満喫しよう！

暑さ対策ガイド

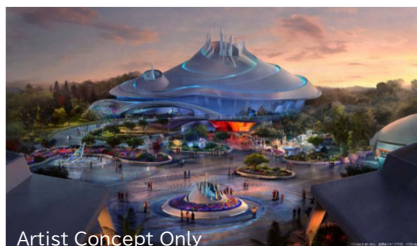


夏の東京ディズニーリゾートを
快適に楽しむポイント

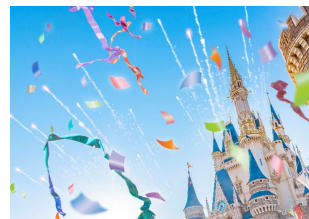
暑さ対策ガイド
(WebサイトやSNS上で掲示)

連続的な成長投資の手を緩めず、掲げている目標を達成する

成長投資・コンテンツの一例



Artist Concept Only
スペース・マウンテンと周辺エリアの一新



東京ディズニーリゾート45周年

2027

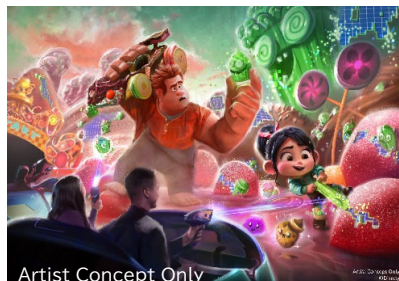
2028

2029

2026



東京ディズニーシー25周年イベント



Artist Concept Only
『シュガー・ラッシュ』の世界を
舞台としたアトラクション



ディズニー・クルーズライン・ジャパン
(2028年度に就航を開始し、2029年度には通年稼働)
※写真はディズニー・クルーズラインの「ディズニー・ウィッシュ」



ディズニー・クルーズライン・ジャパン※

クルーズ事業に参入する意義

OLCグループの
新たな収益の柱の獲得

収益性の高い
ビジネスモデル

土地の制約を
受けない拡張性

舞浜一極集中
リスクの回避

天候に左右されにくい
事業モデル

国外からの
人材雇用

提供サービス(予定)

- 船上や船内で繰り広げられるディズニーならではのアクティビティやエンターテインメント
- 様々なグレード・タイプの客室やバリエーションに富んだダイニング
- ホスピタリティ溢れるサービス など

就航予定年	2028年度	投資額	船体 2,900億円 / 予備費 400億円 ※為替は165円/ユーロ、155円/ドル想定
船籍	日本(予定)	客船	2022年に就航した客船(ディズニー・ウィッシュ)をベースに一部を日本向けにアレンジ
総トン数	約14万トン	客室数	約1,250室
乗客定員	約4,000人	乗組員	約1,500人

※写真はディズニー・クルーズラインの「ディズニー・ウィッシュ」

As to Disney Properties ©Disney

現時点での就航プラン(予定)

発着港	東京国際クルーズターミナル
航海日数	2～4泊程度
単価	10～30万円台*(1航海当たり1名)の幅広い価格帯 *最も多い客室タイプの価格
ターゲット	ファミリー、若者層、訪日外国人旅行者

業績への貢献

- 就航数年後には、年間売上高は約1,000億円、年間乗客数約40万人を目指す
- 通年稼働する2029年度から黒字を想定
- 売上高のアップサイドを精査しており、営業利益率は、就航数年後には20%台後半を目指す
- 減価償却費は年間で200億円レベルを想定
- 利益率は、船体の償却期間終了後に一段向上する見込み
- 為替リスク抑制のため、半分程度の金額については為替予約を実施

1隻目を着実に成功させた上で、2隻目の就航も検討

指定された時間に短い待ち時間で施設をご利用いただける無料のサービス
(「東京ディズニーリゾート40周年記念プライオリティパス」は、2026年8月31日で終了予定)

東京ディズニーランド アトラクション	東京ディズニーシー アトラクション
スター・ツアーズ:ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー	インディ・ジョーンズ・アドベンチャー:クリスタルスカルの魔宮
ビッグサンダー・マウンテン	海底2万マイル
プーさんのハニーハント	タートルトーク
ホーンテッドマンション	ニモ&フレンズ・シーライダー
モンスターズ・インク“ライド&ゴーシーク!”	マジックランプシアター
	レイジングスピリッツ

※2026年7月30日時点で公表しているものを記載しています。

連結貸借対照表	(億円)		
	前期末	当四半期末	増減
A.資産の部			
流動資産	6,752	6,402	△ 349
固定資産	9,538	9,821	282
資産合計	16,290	16,223	△ 66
B.負債の部			
流動負債	2,063	1,698	△ 365
固定負債	3,226	3,244	17
負債合計	5,290	4,942	△ 348
C.純資産の部			
株主資本	10,626	10,911	284
その他の包括利益累計額	373	369	△ 3
純資産合計	11,000	11,281	281
負債純資産合計	16,290	16,223	△ 66

【A. 資産の部 66億円の減(0.4%減)】

I. 流動資産 349億円の減

(1)現金及び預金の減	△413 億円
(2)有価証券の増	49 億円

II. 固定資産 282億円の増

(1)設備投資による増	362 億円
(2)投資有価証券・その他の増	85 億円
(3)減価償却による減	△163 億円

【B. 負債の部 348億円の減(6.6%減)】

I. 流動負債 365億円の減

(1)未払法人税等の減	△177 億円
(2)その他(主に未払金)の減	△106 億円

II. 固定負債 17億円の増

(1)その他(主に繰延税金負債)の増	18 億円
--------------------	-------

【C. 純資産の部 281億円の増(2.6%増)】

I. 株主資本 284億円の増

(1)利益剰余金の増	281 億円
・親会社株主に帰属する四半期純利益による増	412 億円
・配当による減	△131 億円

II. その他の包括利益累計額 3億円の減

(1)繰延ヘッジ損益の減	△2 億円
(2)退職給付に係る調整累計額の減	△1 億円



株式会社オリエンタルランド コーポレートコミュニケーション部IRグループ
www.olc.co.jp

注意事項:

本資料は、OLCグループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料にて開示されているデータは、発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。当社グループの事業は、顧客嗜好・社会情勢・経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べられている予測や見通しには、不確実性が含まれていることをご承知おきください。

テーマパーク入園者数、ゲスト1人当たり売上高については単位未満を四捨五入、財務データについては単位未満を切り捨てて記載しています。
本資料の転載はご遠慮ください。